

# 平成 22 年度 秋田県立能代高等学校東京同窓会 総会議事録

日時：平成 22 年 10 月 17 日（日） 12:20～13:00

場所：アルカディア市ヶ谷

東京都千代田区九段北 4-2-25

## ○議長選出

司会者から、総会議長は能代高校東京同窓会会則第 10 条 2 項により、9 月 4 日の幹事会において 36 期の深井 学氏を選出した旨の説明があり、これを受けて深井 学氏が議長席に着いた。

## ○議事録署名人の選出

議長は、議案審議を始めるにあたり議事録署名人を選出する必要があるため、9 月 4 日の幹事会において 34 期西川廣正氏と 46 期吉田真由美氏を議事録署名人に選出した旨を議場にて説明した。

引き続き議長は、議事録作成は東京同窓会事務局が担当すると宣した。

## ○議案の審議

第 1 号議案（平成 22 年度活動報告）と第 2 号議案（平成 22 年度決算報告）は、相互に関連する議題であるため、一括上程、一括審議したいと議長から提案があり、承認された。

## ●第 1 号議案 平成 21 年度活動報告（菅原渉幹事長）

- ・行事等詳細な活動状況は、添付資料の「活動報告」のとおりである。
- ・昨年の総会を分析した資料（議案書末尾に添付）の通り、参加者の平均年齢が随分低くなっており、同窓会の若返りがみられる。また、女性の参加者も増えている。これは、同好会の活動が大きく貢献していると思われる。

・ 昨年の総会で行ったアンケート調査結果にあるように、総会・懇親会に参加して「楽しかった」「来年も参加したい」との回答が 100%という結果で大変嬉しく思っている。

・ 総会の案内状の返戻があった分の住所不明者をホームページに載せている。それを見たふる里の家族からの知らせにより住所が判明した例があった。今後ともホームページ等の内容の更なる充実を図っていきたいと考えている。

● 第 2 号議案 平成 22 年度決算報告（大塚 進財務委員長）

平成 22 年度（平成 21 年 8 月 1 日～平成 22 年 7 月 31 日）の収入、支出の各項目、当期の収支額について報告がされた。

以上の報告、説明の後、議長は質疑応答の時間をとったが、質問はなかった。議長が第 1 号議案と第 2 号議案の一括採決を求めたところ、拍手多数により原案通り承認・可決された。

● 第 3 号議案 平成 22 年度監査報告（畠山信孝監査役）

平成 22 年 9 月 4 日、菅原涉幹事長、庄内俊憲総務委員長の立ち会いのもと、山縣輝輔監査役及び畠山信孝監査役がともに収支決算書における各勘定科目と各種伝票、帳簿等、現預金を照合した結果、平成 22 年度の収支決算書は適正であることが認められたと報告された。

また、この 1 年間の同窓会業務運営について、会則に逸脱することなく順法精神に則り、正常に運営されていると認められるとの講評があった。

本件に関して質疑はなく、議長は第 3 号議案の採択を求めたところ、拍手多数により原案通り承認・可決された。

第 4 号議案（平成 23 年度活動方針案）と第 5 号議案（平成 23 年度予算案）は、相互に関連する議題であるため、一括上程、一括審議することが議長から提案され、承認された。

●第4号議案 平成23年度活動方針案（菅原渉幹事長）

- ・ホームページや会報誌などを通じて、東京同窓会の積極的なピーアールに努め、新規会員の増大と会員相互のより一層の親睦と交流を促進する。
- ・会員が気軽に参加できる楽しい雰囲気同窓会作りにつとめる。

●第5号議案 平成23年度予算案（袴田亘財務副委員長）

平成23年度（平成22年8月1日～平成23年7月31日）の予算について、収入、支出の各項目、当期の収支額の説明がされた。

以上の報告、説明の後、議長は質疑応答の時間をとったが、質問はなかった。議長は第4号議案と第5号議案の一括採決を求めたところ、拍手多数により原案通り承認・可決された。

以上で審議はすべて終了し、議長は業務を終了すると宣した。

本議事録の末尾に、総会議案書を添付する。

上記の決議を明確にするため、議長及び議事署名人はこれに署名する。

平成22年10月17日

議 長 深 井 学

---

議事録署名人 西 川 廣 正

---

議事録署名人 吉 田 真 由 美

---